

平成26年10月17日(金)
四街道市報道発表資料

栗山みどりの保全事業区域の名称が「たろやまの郷」に 決定しました

栗山みどりの保全事業区域のイメージふさわしく、親しみのある名称を募集したところ、196点のご応募があり、栗山みどりの保全事業実行委員会の選考をもとに、最優秀賞1点、優秀賞2点を決定しました。

【最優秀賞】「たろやまの郷」 伊藤壮汰さん(千葉県四街道市在住)

名称理由：この場所の小字の太郎山下から「たろやま」と思いつき、郷はふるさとの意味もある「さと」と読んで、「たろやまの郷」にしました。

主な選考意見：古くからの呼び名が残され、地域の人達からも愛される名称と感じます。昔の名前の地に、ちなんでのネーミングが良い。

【優秀賞】 「栗山いこいの森」 若槻泰治さん(東京都町田市在住)
「くりりの森」 朝倉修さん(北海道札幌市在住)

1 事業内容

この事業は、市民生活に潤いをもたらす里山の保全、自然景観の保持、自然と触れ合う憩いの場の創出などに、総合的・一体的に取り組むものであり、自然環境を尊重し、貴重な動植物を保護しながら休耕田の復元など、適度
に人手を加えることで生物の多様な空間を発展させ、自然と人が調和のとれた空間を創造し保全することを目指しております。

区域面積は約5.8ヘクタール(うち民有地約5.5ヘクタール、別紙1「位置図」・別紙2「整備計画図」参照)であり、市街地に隣接しながら、落葉広

葉樹を主体にした起伏に富んだ山林と水田・休耕田で構成する農地が一体となり、里山風景が残る自然にあふれた地域です。

事業の実施にあたりましては、多くの土地所有者から緑地の保全などに賛同をいただき、貴重な土地を快くお貸しいただくとともに、計画段階より、市民協働により推進してまいりました。

市民協働の枠組みとしましては、市民団体により栗山みどりの保全事業実行委員会を組織し整備を進め、平成26年1月15日から一部供用開始しております。

2 名称募集概要

募集期間は、平成26年7月15日（火）から8月15日（金）まで

（賞）最優秀賞 1点 賞状と副賞（図書カード 5,000円分）

優秀賞 2点 賞状と副賞（図書カード 3,000円分）

3 募集結果及び決定

196点のご応募をいただきました。（千葉県内55点、県外141点）

栗山みどりの保全事業実行委員会の選考をもとに、最優秀賞1点、優秀賞2点を決定しました。

4 表彰式

平成26年10月17日（金）午後4時30分から四街道市役所公室において、表彰式を行い賞状と副賞を贈らせていただきます。

お問い合わせ先

四街道市都市部都市計画課

☎ 043-421-2263